

事業報告書

1. 法人の概要

法人の名称 学校法人 朝陽学院
 所在地 〒545-0002
 大阪市阿倍野区天王寺町南2丁目8番19号
 設立 大正4年8月19日

1.1 建学の精神

『人徳を経とし、実務を緯とする』を礎とした人財の育成

1.2 学校法人の沿革

(1)法人の沿革

大正 4年 8月 19日 小西薬剂学校校舎建設用地取得、創設準備
 大正 6年 12月 5日 私立小西薬剂学校開校
 昭和 3年 4月 9日 大阪小西女子商業学校設立
 昭和 4年 3月 13日 大阪女子商業学校認可
 昭和 8年 4月 4日 財団法人小西学園に組織変更
 昭和 26年 3月 13日 学校法人朝陽学院に組織変更

(2)学校の沿革

昭和 3年 4月 9日 大阪小西女子商業学校設立
 昭和 4年 3月 13日 大阪女子商業学校認可
 昭和 4年 5月 1日 大阪女子商業学校を開校
 昭和 6年 9月 1日 現在地に移転
 昭和 21年 12月 20日 朝陽幼稚園設置認可
 昭和 22年 4月 1日 朝陽中学校に改称
 昭和 23年 4月 1日 朝陽高等学校を設置、附属中学校を設置
 昭和 25年 1月 17日 朝陽高等学校附属幼稚園設置認可
 昭和 27年 12月 1日 大阪女子商業高等学校、同附属中学校、同附属幼稚園に名称変更
 平成 7年 4月 1日 大阪女子高等学校、同附属中学校、同附属朝陽幼稚園に名称変更
 平成 18年 3月 31日 大阪女子高等学校附属中学の廃止認可
 平成 26年 4月 1日 女子高から男女共学校に移行し、あべの翔学高等学校に名称変更

1.3 設置する学校・学科等

No.	学校	学科等	所在地
1	あべの翔学高等学校	全日制課程 普通科/商業科	〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南2-8-19 TEL 06-6719-2801
2	朝陽幼稚園		〒545-0031 大阪市阿倍野区橋本町6-16 TEL 06-6661-2996
3	あべの翔学高等学校 附属朝陽幼稚園		〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南2-26-32 TEL 06-6719-2710

1.4 学校・学科等の学生数の状況

令和元年5月1日現在 (単位:人)

学校名	No.	学則定員数	現員数	摘要
あべの翔学高等学校	普通科	1	960	849
	商業科	2	480	-
	小計	3	1,440	849
朝陽幼稚園	4	175	78	
あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園	5	215	172	
合計	6	1,830	1,099	

1.5 役員及び評議員の概要

令和元年5月1日現在 (単位:人)

区分	No.	定員数	人数	摘要
役員	理事長	1	1	
	理事	2	6	
	監事	3	2	
評議員	4	17	17	

1.6 教職員の概要

令和元年5月1日現在 (単位:人)

No.	区分	教員			職員			合計
		本務	兼務	計	本務	兼務	計	
1	法人本部	-	-	-	4	-	4	4
2	あべの翔学高等学校	53	10	63	10	2	12	75
3	朝陽幼稚園	8	2	10	2	-	2	12
4	あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園	12	-	12	2	-	2	14
5	合計	73	12	85	18	2	20	105

2. 事業の概要

2.1 あべの翔学高等学校

(1)事業の概要

以下を基本方針とし、教育活動を行っています。

- ①「進学を目指すあべの翔学」として共学に移行した。今後ともこの方針を継続し、将来的な目標として中堅の進学校を目指す。
- ②学力だけではなく「こころ」の面での成長を大切にし、生活指導面での厳しくもきめ細やかな指導をとおして社会生活に適切に対応し、活躍できる教育活動を実践する。
- ③学校行事や文化行事などとおして、豊かな「こころ」を育む人間教育を実践する。

(2)主な事業の目的・計画及びその進捗状況

①生活指導

遅刻の状態化、制服(ネクタイ・リボン着用)の正しい着用等、学校生活の基本を身に着けることを目的に「遅刻重点指導週間」を設け、全教員が主体となって遅刻対応、生活指導を徹底しました。

今後も「遅刻重点指導週間」を継続すると共に、制服、頭髪指導も徹底し、マナー向上に努めて参ります。

②入試対策

令和元年度入学者は313人であり前年度比47名減少しましたが、文理特進コースは17名(前年度比△4名)、選抜コースは29名(前年度比±0名)と微減であり、進学を目指す中学生からの期待は維持出来ていると思います。なお、令和2年度入学者は311名(内、文理特進コース18名、選抜コース32名)となりました。

③進路指導

令和元年度卒業生の進学者比率は77%(前年比△8%)に留まりました。

生徒数増加に反して進学者比率が落ち込まないよう、生徒一人ひとりへのきめ細かな進路指導に努めて参ります。

(単位:人、%)

No.	項目	進学者					就職者他			合計
		大学	短大	専門学校	各種学校	小計	就職	未定	小計	
1	男性	43	1	53	2	99	19	11	30	129
2	女性	14	10	41	1	66	11	9	20	86
3	合計	57	11	94	3	165	30	20	50	215
4	構成比(%)	27	5	44	1	77	14	9	23	100
5	平成30年度構成比(%)	43	8	34	-	85	9	6	15	100

2.2 朝陽幼稚園及びあべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園

(1)事業の概要

以下を基本方針とし、教育活動を行っています。

- ①心身ともに健康で基本的な生活習慣を身につける。
- ②一人一人の個性を大切に、人間性豊かな創造力を育てる。
- ③正しいことは勇気をもってやりぬく実行力を育てる。
- ④思いやりをもってだれとでもなかよく遊べるように育てる。
- ⑤社会に貢献する人格の形成をめざす。

(2)主な事業の目的・計画及びその進捗状況

①英語教育の充実

幼児期に言語野が最も発達することから、保育時間内にネイティブによる英語教室を開催し、小学校の英語教育で遅れをとらないようにします。

②未就園対策の充実

0歳～1歳児対象の園庭解放、2歳児対象プレ保育の保育教育の内容充実を行いました。

2.3 施設等の状況

(1)現有施設設備の所在地等

主な施設設備の状況は次のとおりです。

令和元年5月1日現在 (単位:㎡)

No.	学校名	校地面積	校舎面積	摘要
1	あべの翔学高等学校	9,057	9,108	
2	朝陽幼稚園	1,254	1,026	
3	あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園	1,249	847	
4	合計	11,560	10,981	

(2)主な施設・設備の取得及びその進捗状況

①あべの翔学高等学校

(単位:千円)

No.	項目	内容・目的等	取得時期	金額
1	運動部部室新設	2階建て部室新設、看板等	令和元年11月	34,351
2	運動場防球ネット他	運動場投光器・防球ネット、テニスコート照明他	令和2年3月	5,875
3	ブロック塀補強工事	運動場ブロック塀の金網フェンス化	令和元年9月	15,000
4	校用車	運動部荷物運搬用ワゴン車	令和元年10月	2,925
5	校内内線網	ビジネスフォン取替	令和元年5月	2,940
6	その他		-	14,393
7	合計		-	75,484

②朝陽幼稚園

(単位:千円)

No.	項目	内容・目的等	取得時期	金額
1	園庭サンシェード	経年劣化対応	令和元年6月	1,480
3	その他	シュレッダー	-	100
4	合計		-	1,580

③あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園

(単位:千円)

No.	項目	内容・目的等	取得時期	金額
1	トイレ改修工事	経年劣化対応	令和2年3月	10,175
2	ブロック塀補強工事	外構フェンス化工事	令和2年3月	9,269
3	その他	サンシェード他	-	642
4	合計		-	20,086

3. 財務の概要

3.1 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は当該会計年度における収入と支出の内容を明らかにし資金の流れを明らかにしたものです。

前年度繰越支払資金6億9,814万円を含めた令和元年度の収入の部合計は、18億2,953万円(前年度比+1億1,855万円)、支出の合計は10億4,289万円(前年度比+3,006万円)、この結果、令和2年度への繰越支払資金は7億8,664万円(前年度比+8,850万円)となっています。主な対前年度の増減要因は以下のとおりです。

(収入の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	学生生徒等納付金収入	298,696	348,872	50,176	あべの翔学高等学校生徒数151名増
2	補助金収入	539,953	613,997	74,044	同上
3	その他	126,813	168,517	41,704	
4	合計	965,462	1,131,386	165,924	
5	前年度繰越支払資金	745,513	698,142	-47,371	
6	収入の部合計	1,710,975	1,829,528	118,553	

(支出の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	人件費支出	536,607	552,119	15,512	
2	教育研究経費支出	203,658	185,421	-18,237	
3	管理経費支出	53,411	50,127	-3,284	
4	施設・設備関係支出	57,990	97,150	39,160	項2.3(2)参照
5	その他	161,167	158,071	-3,096	
6	合計	1,012,833	1,042,888	30,055	
7	次年度繰越支払資金	698,142	786,640	88,498	
8	支出の部合計	1,710,975	1,829,528	118,553	

3.2 事業活動収支計算書の概要

事業活動収支計算書は当該会計年度の事業活動の内容と均衡状態を示し、経営状況を明らかにしたものです。令和元年度の教育活動収支差額は1億7,003万円(対前年度比+8,871万円)、教育活動外収支差額は△145万円で、この結果経常収支差額は1億6,857万円(対前年度比+8,928万円)となりました。特別収支差額△923万円を含めた基本金組入前当年度収支差額は1億5,934万円(対前年度比+6,866万円)となりました。

主な対前年度の増減要因は以下のとおりです。

(事業活動収入の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	教育活動収入 計	958,837	1,056,958	98,121	あべの翔学高等学校生徒数151名増
2	教育活動支出 計	877,524	886,931	9,407	
3	教育活動収支差額	81,313	170,027	88,714	
4	教育活動外収支差額	-2,019	-1,454	565	
5	経常収支差額	79,294	168,573	89,279	
6	特別収支差額	11,386	-9,230	-20,616	
7	基本金組入前当年度収支差額	90,680	159,343	68,663	
8	当年度収支差額	-24,689	11,222	35,911	
9	翌年度繰越収支差額	-1,012,473	-982,201	30,272	

3.3 貸借対照表の概要

貸借対照表は年度末における資産・負債・基本金および収支差額を把握し財政状態を分析するものです。

令和元年度の資産の部合計は45億3,996万円(対前年度末比+5,863万円)、主な増加要因は資金収支改善による資金増によるものです。

負債の部合計は4億912万円(対前年度末比△1億72万円)、その内、長期借入金が対前年度末比3,745万円減少したことが主な偏差です。

主な対前年度末の増減要因は以下のとおりです。

(資産の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	有形固定資産	3,336,448	3,328,389	-8,059	
2	有価証券	101,344	101,344	-	三菱UFJモルガン・スタンレー証券仕組債
3	現金預金	698,142	786,640	88,498	
4	未収入金	36,942	18,782	-18,160	
5	その他	308,459	304,805	-3,654	
6	資産の部 合計	4,481,335	4,539,960	58,625	

(負債の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	長期借入金	226,164	188,718	-37,446	
2	退職給与引当金	42,581	45,333	2,752	
3	未払金	62,501	24,441	-38,060	
4	前受金	49,057	49,631	574	
5	その他	129,538	101,000	-28,538	
6	負債の部 合計	509,841	409,123	-100,718	

3.4 経年比較

(1)資金収支計算書

(単位:千円)

No.	科目	平27年度	平28年度	平29年度	平30年度	当年度	対前年度比
1	学生生徒等納付金収入	311,766	263,914	234,217	298,696	348,872	50,176
2	手数料収入	12,660	17,460	28,800	27,833	28,188	355
3	寄付金収入	4,581	2,002	10,418	12,688	4,595	-8,093
4	補助金収入	609,572	595,509	476,304	539,953	613,997	74,044
5	資産売却収入	0	30	0	0	0	0
6	付随事業・収益事業収入	36,342	37,197	38,561	41,240	40,291	-949
7	受取利息・配当金収入	115	88	131	217	400	183
8	雑収入	23,097	10,045	36,672	49,812	21,016	-28,796
9	借入金等収入	351,200	125,000	0	0	0	0
10	前受金収入	22,457	43,734	60,676	49,057	49,631	574
11	その他の収入	249,839	41,758	3,576	47,277	91,746	44,469
12	資金収入調整勘定	-70,118	-30,539	-41,709	-101,311	-67,350	33,961
13	前年度繰越支払資金	591,539	573,811	748,783	745,513	698,142	-47,371
14	収入の部 合計	2,143,050	1,680,009	1,596,429	1,710,975	1,829,528	118,553
No.	科目	平27年度	平28年度	平29年度	平30年度	当年度	対前年度比
15	人件費支出	502,636	504,387	571,247	536,607	552,119	15,512
16	教育研究経費支出	120,415	198,621	184,509	203,658	185,421	-18,237
17	管理経費支出	74,134	49,996	47,791	53,411	50,127	-3,284
18	借入金等利息支出	2,507	2,568	2,575	2,236	1,854	-382
19	借入金等返済支出	771,204	30,602	55,667	57,450	59,513	2,063
20	施設関係支出	43,151	89,785	5,259	30,203	77,204	47,001
21	設備関係支出	14,485	12,021	18,104	27,788	19,946	-7,842
22	資産運用支出	0	40,000	0	100,000	0	-100,000
23	その他の支出	58,130	20,087	-7,467	63,707	60,279	-3,428
24	資金支出調整勘定	-17,423	-16,841	-26,769	-62,227	36,425	98,652
25	次年度繰越支払資金	573,811	748,783	745,513	698,142	786,640	88,498
26	支出の部 合計	2,143,050	1,680,009	1,596,429	1,710,975	1,829,528	118,553

(2)事業活動収支計算書

(単位:千円)

No.	科目	平27年度	平28年度	平29年度	平30年度	当年度	対前年度比
1	学生生徒等納付金	311,766	263,914	234,217	298,696	348,872	50,176
2	手数料	12,660	17,460	28,800	27,833	28,188	355
3	寄付金	4,581	2,002	2,518	1,303	4,595	3,292
4	経常費等補助金	609,572	594,429	476,304	539,953	613,997	74,044
5	付随事業収入	36,342	37,197	38,561	41,240	40,291	-949
6	雑収入	23,097	11,521	36,752	49,812	21,015	-28,797
7	教育活動収入計	998,018	926,523	817,152	958,837	1,056,958	98,121
8	人件費	497,202	506,682	568,288	529,501	554,870	25,369
9	教育研究経費	197,692	276,833	270,952	293,983	281,729	-12,254
10	管理経費	76,272	54,690	48,661	54,040	50,332	-3,708
11	徴収不能額等	0	56	0	0	0	0
12	教育活動支出計	771,166	838,261	887,901	877,524	886,931	9,407
13	教育活動収支差額	226,852	88,262	-70,749	81,313	170,027	88,714
14	受取利息・配当金	114	89	131	217	400	183
15	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
16	教育活動外収入計	114	89	131	217	400	183
17	借入金等利息	2,507	2,568	2,575	2,236	1,854	-382
18	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
19	教育活動外支出計	2,507	2,568	2,575	2,236	1,854	-382
20	教育活動外収支差額	-2,393	-2,479	-2,444	-2,019	-1,454	565
21	経常収支差額	224,459	85,783	-73,193	79,294	168,573	89,279
22	資産売却差額	0	30	0	0	0	0
23	その他の特別収入	0	0	7,900	11,386	0	-11,386
24	特別収入計	0	30	7,900	11,386	0	-11,386
25	資産処分差額	93,591	79,092	0	0	9,230	9,230
26	その他の特別支出	0	0	0	0	0	0
27	特別支出計	93,591	79,092	0	0	9,230	9,230
28	特別収支差額	-93,591	-79,062	7,900	11,386	-9,230	-20,616
29	基本金組入前当年度収支差額	130,868	6,721	-65,293	90,680	159,343	68,663
30	基本金組入額合計	-75,780	-67,174	-207,732	-115,369	-148,121	-32,752
31	当年度収支差額	55,088	-60,453	-273,025	-24,689	11,222	35,911
32	前年度繰越収支差額	-1,682,519	-1,262,258	-1,152,869	-1,012,355	-1,012,473	-118
33	基本金取崩額	365,173	169,842	413,539	24,571	19,050	-5,521
34	翌年度繰越収支差額	-1,262,258	-1,152,869	-1,012,355	-1,012,473	-982,201	30,272

(3)貸借対照表

(単位:千円)

No.	科目	平27年度末	平28年度末	平29年度末	平30年度末	当年度末	対前年度比
1	固定資産	3,792,663	3,732,423	3,669,763	3,737,908	3,729,343	-8,565
2	流動資産	606,917	763,570	778,881	743,427	810,617	67,190
3	(内、現預金)	(573,811)	(748,783)	(745,513)	(698,142)	(786,640)	(88,498)
4	資産の部合計	4,399,580	4,495,993	4,448,644	4,481,335	4,539,960	58,625
5	固定負債	375,635	417,739	373,868	319,587	276,279	-43,308
6	流動負債	84,559	132,147	193,962	190,254	132,844	-57,410
7	負債の部合計	460,194	549,886	567,830	509,841	409,123	-100,718
8	基本金の部合計	5,201,644	5,098,976	4,893,169	4,983,967	5,113,038	129,071
9	消費収支差額の部合計	-1,682,519	-1,262,258	-1,152,869	-1,012,473	-982,201	30,272
10	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	3,979,319	4,386,604	4,308,130	4,481,335	4,539,960	58,625

以上